

## はじめに

千葉県衛生研究所年報 2016（第65号）をお届けします。

千葉県衛生研究所は、戦後間もない1948年に復興後援会より募金を原資に施設と設備の寄贈に併せいただいた理念の「人類の平和と健康の為」を基本として、地域保健の原点である「住民の健康維持・増進と生活の安全確保」のため、県内で行われる様々な施策に関する科学的・技術的基盤を担っております。

その業務として、国をはじめとする他の研究機関や保健所、医療機関、市町村などの関係機関と緊密な連携を図りながら「調査研究」「試験検査」「研修指導」「公衆衛生情報の収集・解析・提供」などを行っています。

具体的には、県の行政施策や計画に基づき、細菌・ウイルス等に係る感染症・食中毒の試験検査、医薬品・食品・飲料水等の試験検査、疫学等の調査・解析を行っており、更にそれらに付随する研究並びに保健所職員等に対して技術的・専門的な研修指導を実施しています。

試験検査では、平成28年は保健所や医療機関からの依頼検査等で約6,000件の検査を実施しています。試験検査においては、医薬品・食品・水道などの試験検査で始まっていた精度管理が平成28年度の改正感染症法により微生物に関する試験検査にも求められ、当所の試験検査の約半分を占める細菌・ウイルス検査でも取り組みが始まりました。精度管理に適合した試験検査を実施するため、手順書や記録の整備・機器や試薬などの管理レベルを向上させています。

近年国際的な人や物の移動の拡大が進み、それに伴い安全の基礎となる製品規格の統一化や試験方法の精度向上が求められており、当所における試験検査も世界標準を念頭に置いた更なる対応が必要になっています。

また平成28年度に、胎児の小頭症を誘発するとしてブラジルを起点に世界中で流行が問題になったジカウイルス感染症への対応では、当所のウイルス研究室が平成28年5月に国内で初めて患者からのジカウイルスの分離に成功しました。現在、分離したジカウイルスは国内ワクチン製造会社2社に提供しワクチン開発に向けた試験が行われています。

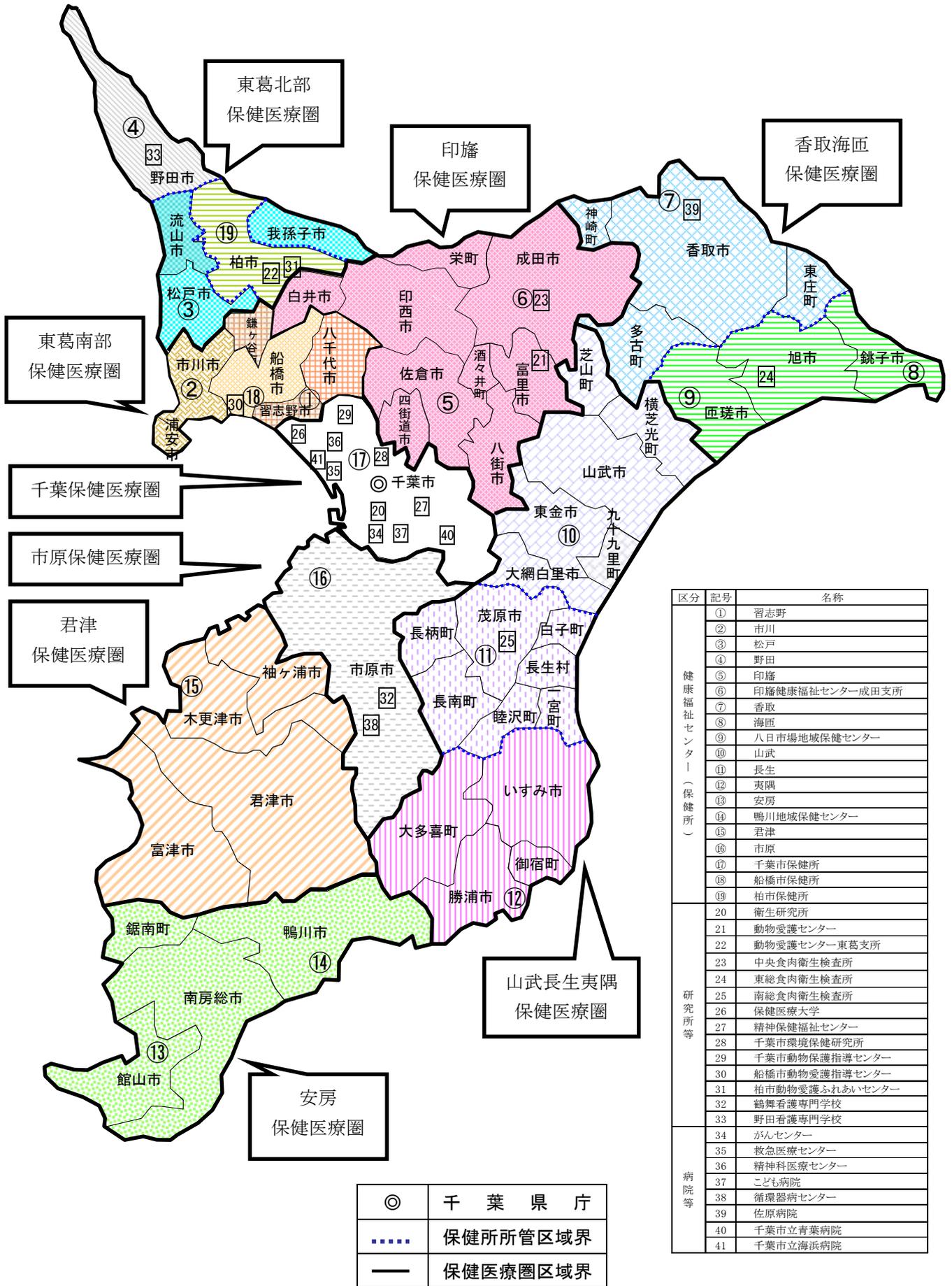
最後に、永年の目標であった庁舎の建て替えについては、平成28年4月に新庁舎の建設が始まり、平成29年12月に竣工・引き渡し、平成30年4月から本格稼働する予定です。寄贈いただいた庁舎から4代目になりますが、新庁舎で次の50年、100年を確実に進めていくため、職員一同「地道な作業の積み重ねが一番大事」との思いで一步一步進んでいるところです。

これからも、衛生研究所は県民の安全・安心の確保、健康危機管理体制の充実、地域保健に係わる人材養成と資質向上、健康づくりの推進に向けて、中核試験研究機関として一層の役割を果たしてまいりますので、県民及び関係機関の皆さまには、今後ともご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

平成30年1月

千葉県衛生研究所  
大谷 俊介

# 千葉県衛生行政区画と施設一覧



区分	記号	名称
健康福祉センター(保健所)	①	習志野
	②	市川
	③	松戸
	④	野田
	⑤	印旛
	⑥	印旛健康福祉センター成田支所
	⑦	香取
	⑧	海匝
	⑨	八日市場地域保健センター
	⑩	山武
	⑪	長生
	⑫	夷隅
	⑬	安房
	⑭	鴨川地域保健センター
	⑮	君津
研究所等	⑯	市原
	⑰	千葉市保健所
	⑱	船橋市保健所
	⑲	柏市保健所
	20	衛生研究所
	21	動物愛護センター
	22	動物愛護センター東葛支所
	23	中央食肉衛生検査所
	24	東総食肉衛生検査所
	25	南総食肉衛生検査所
	26	保健医療大学
	27	精神保健福祉センター
	28	千葉市環境保健研究所
	29	千葉市動物保護指導センター
	30	船橋市動物愛護指導センター
31	柏市動物愛護ふれあいセンター	
病院等	32	鶴舞看護専門学校
	33	野田看護専門学校
	34	がんセンター
	35	救急医療センター
	36	精神科医療センター
	37	こども病院
	38	循環器病センター
	39	佐原病院
	40	千葉市立青葉病院
	41	千葉市立海浜病院

◎	千葉県庁
.....	保健所所管区域界
—	保健医療圏区域界